

# いちのせき

# 商工会議所 ニュース

Vol.607  
2019  
**4**

お買い物は  
地元商店で!!



## 平成31年度の活動方針を決定 第4回常議員会、第129回通常議員総会、第6回優良会員表彰

佐藤会頭から表彰状を手

渡しました。

この表彰は、地域の環

境対策に取り組んだ企業

や雇用促進を通じ、地域

の産業振興に貢献した会

員企業に贈られます。

第129回通常議員総

会には103人が出席

(委任状含む)、平成30

年度補正予算、31年度事

業計画、各会計予算等に

ついて審議され、原案ど

おり承認決定されました。

(事業計画は23ページ

に掲載)

「第4回常議員会」、「第

129回通常議員総会」

を3月27日、千厩町の

アリアージュで開催しま

した。

挨拶に立った佐藤眺信

会頭は後継者確保の課題

や、一関市グランドプラ

イノ策定委員会の発足に

ついて触れ、「若者や一

般市民の方が多くの方

を巻き込み、長いスパン

で見た地域づくりの礎を

築いていきたい」と述べ

ました。

総会の前に開催した第

4回常議員会では「新入

会員の承認」総会に提案

すべき事項について審議

し、原案のとおり議員総

会に提案することにし

した。

同日は、第6回優良会

員表彰も行われ、一関信

用金庫(株)平野組(株)ア

リア研究所の3社を表彰。

### 目次

- 2-3 一関商工会議所事業計画
- 4-5 一関市への提言・要望(市の回答)
- 5 新入会員紹介
- 6 補助金・支援制度情報
- 7 人事異動
- 8 お知らせコーナー
- 8 Top interview

# 商工会議所事業計画

- 大東地区：大東グルメ祭り、元氣市、賑わい市、砂浜川川床まつり他
- 千厩地区：まちなか教室、千厩夜市、農商工まつり、連合売出し他
- 東山地区：唐梅Ohi天気まつり、どんこ市、空き店舗活用イベント他
- 室根地区：あきんどふれあい祭、商工パザール他
- 川崎地区：かわさき夜市、農商工まつり他
- 藤沢地区：ふじさわ商工物産まつり、縄文スタンプラリー他
- ⑦ 地域商品券事業組合の事業の運営支援、ポイント(スタンプ)カード事業の運営支援  
(商品券・ポイント：大東・千厩・東山・室根・藤沢)、(ポイントのみ：一関・川崎)  
空き店舗入居支援事業の推進 (全体)
- ⑧ 商業部会員の交流・連携推進  
全市連合大売出し事業の協議と実施 (全体)
- ⑩ まちづくり会社への事業運営支援 (一関・千厩)
- ⑪ 建設部会
- ① 国際リニアコライダー誘致実現に向けた取り組みの推進  
ア、誘致実現に向けた 市・県・国 議員等との懇談会の実施
- ② 課題解決に向けた調査研究  
ア、社会資本整備における調査研究  
A、市内道路整備状況や災害時における迂回路について  
B、観光を中心としたインフラ整備について  
イ、資源・エネルギー循環型のまちづくりへ向けた調査研究  
A、一関市バイオマス産業都市構想について  
B、ゴミ焼却処分時の排熱利用並びに産業廃棄物処理について
- ウ、市の中心市街地活性化ゾーン構想に係る調査研究  
A、中心市街地の賑わい、創出に向けた各種取り組みへの協力
- ③ 各種関連団体への支援・協力  
ア、磐井川堤防改修促進協議会  
イ、新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会
- ④ 行政に対する要望活動の実施  
ア、一関市議会建設常任委員等との懇談会  
イ、行政への要望活動の実施
- ⑤ 建設産業関連団体主催の研修会等への参加
- ⑥ 定例会及び親睦会の開催  
ア、定例会の開催  
A、一関市幹部との懇談会  
イ、ゴルフコンペ等の親睦会の開催 (春・秋の2回)
- ③ 工業部会
- ① 自社PRリレー開催と会員交流の推進
- ② 国際リニアコライダー誘致実現に向けた取り組みの推進  
農商工連携の推進と新たな産業創出に向けた調査研究  
ア、事業所訪問による連携情報の提供  
イ、教育機関、研究機関及び行政との懇談会など産学官連携の推進
- ④ 市内各工業クラブ等との連携強化のための情報交換会等の開催
- ⑤ 資源・エネルギー循環型のまちづくりへ向けた調査研究  
ア、バイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまちづくりについての調査研究
- ⑥ 地域のバイオマスを活用した産業創出について  
イ、雇用、労働、人材に関する情報収集とインターネットを活用した情報提供
- ⑦ その他工業振興に関する事業
- ④ 観光部会
- ① 一関市・平泉町観光地域づくり日本版DMOへの協力・支援
- ② 訪日外国人観光客への対応に向けた調査研究

- ③ 観光客集客事業への協力、支援  
ア、平泉の世界文化遺産登録8周年を活かした観光振興イ、「平泉ナンバー」「平泉の日」の普及促進とその活用に向けた取り組み  
ウ、全国各地ビールフェスタイベント(8月)、一関・平泉パルノンフェスタイベント(10月)、一関ご当地もちサミット(10月)への協力・支援  
エ、伊達な広域観光推進協議会への参加  
オ、ハーヴェスフェスタイベントの協力・支援
- ④ 各地域での夏まつり及びイベント事業への協力・支援  
ア、一関地域：一関夏まつり、いす1-GP、一関はしご酒、新春一関大餅つき大会他  
イ、花泉地域：花泉夏まつり、花泉出前餅つき隊他  
ウ、大東地域：一関市大東大原水かけ祭り、摺沢水晶あんどん祭り他  
エ、千厩地域：千厩夏まつり、せんまやひなまつり他  
オ、東山地域：唐梅船絵巻、げいひ賑わい祭り他  
カ、室根地域：室根山山開き、むろね夏まつり他  
キ、川崎地域：かわさき夏まつり花火大会他  
ク、藤沢地域：藤沢野焼祭、館ヶ森阿久禮祭・館ヶ森風まつり他
- ⑤ 地域資源を活用した観光開発に向けた視察研修及びセミナー
- ⑥ 行政との懇談会の開催
- ⑦ 物産と観光展への協力・支援
- ⑧ その他観光振興に関する事業
- (5) サービス部会
- ① 部会員事業所相互の情報交換会等の実施  
ア、部会員事業所の視察を実施し独自のサービス・経営理念について学ぶ
- ② 部会員相互の情報交換会並びに親睦会の開催  
イ、地域資源の視察研修の実施 (7月)  
ア、管内の視察研修を実施し、地域資源や自然・歴史を学ぶ
- ③ 講習会・講演会の開催  
ア、「健康管理」に関すること (11月)  
イ、テーマ「経営、接客」に関すること (2月)
- ④ 一関市・平泉町観光地域づくり日本版DMOへの協力・支援
- ⑤ 訪日外国人観光客への対応に向けた調査研究
- ⑥ 人材・人員不足に関する調査研究
- (6) 金融理財部会
- ① 講演会の開催  
ア、消費税軽減税率対策セミナーの開催
- ② 事業承継に関する個別支援
- ③ 地方創生としてのまち・ひと・しごとへの支援  
ア、創業支援  
イ、観光振興支援  
ウ、空き店舗・空き家の活用・対策支援  
エ、6次産業化の調査研究
- ④ 消費税率引上げに伴う消費税軽減税率対策に資する経営力強化支援
- ⑤ 一関市共通ポイントなどの花カード事業への支援・協力
- ⑥ 市及び県の融資制度の普及と活用促進
- ⑦ 県信用保証協会制度の普及と活用促進
- ⑧ 小規模事業者経営改善資金(ペル経営金) 制度の普及と活用促進
- ⑨ 経営安定特別相談室の運営に対する支援・協力
- ⑩ 中小企業PL保険制度並びに休業補償プログラムの普及と加入促進
- ⑪ 個人情報漏えい賠償責任保険制度の普及と加入促進
- ⑫ 一関商工会議所メンバーズローンの普及と活用促進

# 平成31年度 一関

## I 重点事業

### 1. 総合経済団体としての役割

- (1) 中東北の中核都市を標榜する一関市の総合経済団体として、国、県及び市が取り組むべき施策への積極的な提言
- (2) 国際リニアコライタター誘致に向けた取り組みの推進
- (3) 海外との経済交流の推進
- (4) 中東北の経済団体とのネットワークの構築

### 2. 後継者、人材、人員の確保と育成

- (1) 後継者の確保と育成
    - ① 事業承継相談窓口の運営
    - ② 後継者の確保と育成事業の実施
  - (2) 人材の確保と育成
    - ① ものづくり人材の育成と確保事業の実施
    - ② **女性の人材育成と起業対策の推進 (新)**
    - ③ ジョブカフェ一関と連携した雇用確保対策事業の実施
    - ④ 国との人的交流を通じた企画・立案能力の向上対策事業
  - (3) 人員の確保育成
    - ① 移住・定住対策の推進
    - ② 海外からの人員確保対策の支援
  - (4) 労働環境の整備
    - ① 働き方改革に関する取り組みの推進
3. 地域づくり活動の推進 (商工業の改善発達と福祉の増進)
- (1) 一関市中心市街地・地域商店街のブランドデザインの設定

### (2) 商工業の振興

- ① 中心市街地活性化の推進
  - ② 地域商店街の賑わい創出に向けた取り組みの強化
  - ③ 消費税引上げに伴う対策の実施
  - ④ 小規模事業者の経営改善の推進
  - ⑤ 地産外商活動の推進
  - ⑥ 地元企業への支援対策
- (3) 観光の振興
- ① 一関市・平泉町の定住自立圏を核とした中東北圏域における日本版DMOによる地域づくり事業への取り組み支援
  - ② 平泉の世界遺産を核とし地域資源を活かした観光振興
  - ③ 平泉サンバー及び平泉の日の普及促進とその活用に向けた取り組みの強化
  - ④ インバウンド誘致に向けた取り組みの強化
  - ⑤ 「一関市の新たな躍り創作」に向けた取り組みの推進
- (4) 産業間の連携による産業振興
- ① 農商工連携による事業の創出に向けた取り組みの強化
  - ② 新事業創出に向けた6次産業化の推進
  - ③ 歴史的遺産を活かした地域ブランドの調査研究
  - ④ いわて南牛やもち食等地域資源を活かしたブランド化の推進
  - (5) 資源・エネルギー循環型のまちづくりへ向けた調査研究

## II 項目別事業

### 1. 組織強化事業

- (1) 組織強化及び財政基盤の確立
  - ① 任期満了による役員・議員の選挙及び選任
  - ② 会員の増強運動
  - ③ 各種共済制度の加入促進
  - ④ ネットde記帳の推進
  - ⑤ 労働保険事務組合への加入促進
- (2) 会議等の開催
  - ① 正副会頭と議長・常議員会・議員総会の開催
  - ② 正副会頭と地域運営協議会長懇談会の開催
  - ③ 役員・議員懇談会の開催
  - ④ 部会・委員会開催
  - ⑤ 地域運営協議会の開催
  - ⑥ 会員交流会の開催
  - ⑦ 行政との懇談会の開催

### 2. 部会事業

- (1) 商業部会
    - ① 中心市街地活性化の推進及び地域にある商店街の賑わいの創出に向けた取り組みの強化 (全体)
- ア、一関市中心市街地・地域商店街のブランドデザイン策定への協力

イ、いちのせき賑わい「ど市」の魅力向上への取り組み推進  
ウ、「歴史の小路」等中心市街地の魅力向上への取り組みの推進  
エ、顕彰碑修繕等の環境整備事業の推進  
オ、一関地方産業まつり商工祭の街なか開催に向けた協力・支援  
カ、千厩駅前賑わいづくり事業 (トヨタ財団助成事業) の推進

- ② 千厩まちば再生支援事業の推進
  - ② 中心市街地活性化基本計画策定に向けた調査研究 (一関)「まちは公園」具現化に向けた取り組み
  - ③ 新地域カードシステム構築並びにキヤッシュレス決済に係る調査研究 (全体)
  - ④ 商店街活性化のための先進地視察や経営力強化のためのセミナー等の実施
  - ⑤ 行政との懇談会の開催
  - ⑥ 地域特性を活かした事業への協力・支援
- 一関地区：飲食スタンプラリー(一関はしご酒)、いちのせき賑わい「ど市」、いちのせき商業まつり、まちなか懇談会、錦町活性化への協力他  
花泉地区：春・秋の互市、ふれあい商店街づくりイベント他

# 一関市への提言・要望 《一関市の回答①》

平成30年12月18日に一関市に提出した提言・要望に対する回答がありました。

## 1 人材・人員不足の克服と後継者の確保について

(1) 人材・人員不足の克服について  
少子化、高齢化、若年者の人口流出等による人材・人員の不足は全国的な課題として深刻化しており、中小企業においても重要な課題となっている。

日本商工会議所の分析によれば、全国的にもおよそ63%の企業が人手不足を訴え、この先もますます深刻化することが確実の状況だとされていることから、同所では「人手不足の克服」を最重要課題と位置づけ、今後、必要な施策を政府の各種会議に要請する予定としている。

当市においてもこの課題は顕著に表れてきており、昨年7月に行った「事業承継に関するアンケート」の結果においても「人材育成・採用」に関する課題が売上向上に次ぐ大きな課題となっている。加えて、県史に立地する企業等により強力な従業員募集活動が展開されており、ますます、人材・人員の不足に拍車がかけられている状況にある。

当市における人材・人員の不足を克服するためには、新規高卒者の地元就職率の向上策はもとより、進学希望者並びに学校関係者(教員)にも多くの地元企業を知る機会を提供し、地元企業への理解を深め地元定着を推進していただくとともに、「U1J」

ターンがしやすい環境づくり、女性・高齢者・外国人など、多様な人材が活躍できる働く場の確保など総合的な基盤の整備が求められていることから、市当局と協調しながら人材・人員の確保のための支援事業に取り組んでいきたいと考えている。

当市の積極的かつ主体的な施策展開を期待するものである。

**【回答】** 地元企業への理解を図り、地元就職を促進するために、高校2年生を対象とした「いちのせきしと発見フェア」を開催したほか、中学校・高校を会場として生徒、教員、保護者に一関で働くことの魅力を伝えることを目的としたパネル展を開催しております。

また、ハローワーク等の関係機関と連携し、高校1・2年生を対象とした企業説明会「未来さがしプロジェクト」や、高校3年生や就職担当教諭と企業との情報交換会を引き続き開催しております。

大学や一関高等専を対象とした取組では、企業見学ツアーやインターンシップ受入及び採用に関する地元企業と大学等関係との情報交換会を開催しております。

さらに、宮城県登米市、栗原市や平泉町など連携して、「中東北就職フェア」及び「地域企業情報フェア」を開催しているほか、「中東北専門技術人材確保支援事業」に取り組み、ハローワーク就職望者を含めた学生や一般求職者の地元就職と企業の人材確保を支援しております。

今後とも貴会議所をはじめ、ハローワーク等の関係機関と連携し、インターン者や若者の地元就職・定着の促進に努めるとともに、多様な人材が活躍できる労働環境の整備を支援してまいります。

## (2) 事業承継への対応について

少子化や厳しい経営環境により、全国の中小企業では後継者不足が大きな課題となっている。

そこで、昨年、全国の商工会議所が総力を挙げて、後継者の確保(事業承継)について政府・与党へ働きかけた結果、平成30年度税制改正において、商工会議所の意見が度々盛り込まれた形で、事業承継税制の抜本拡充が実現したところである。

当地域においても、長年、事業を継続してきた会員企業が後継者不在のため廃業を余儀なくされるなど、新規開業より廃業の人数が多い状況が続いていることから、当然では、事業承継の円滑化を図るため、市当局のご支援のもと、全国でいち早く事業承継の対策を担う部署を設置し、市内金融機関と連携しながら本格的に会員への支援を開始したところである。

本年は、昨年のアンケート調査を基に事業所訪問を積極的に展開し、親族内承継のほか、社員や第三者への承継も視野に入れ円滑に事業承継が図られるよう活動しているところである。

市当局においても、引き続き積極的に取り組まれるようお願いするものである。

市としては、今後、貴会議所とともに、事業承継を進める上での課題の把握を行い、必要な対策を検討してまいりたいと考えております。

## 2 中心市街地活性化「まちは公園、みんなでつくる10年のまちづくり」について

(1) 中心市街地活性化推進事業の推進について

まちづくりについては、当所からの「まちは公園」の提言書や当市が策定した「一関域中心市街地グリーンシフト構想」があるが、実効性のあるまちづくりを目指し、将来の一関中心市街地を地域住民に具体的に見える形にする必要がある。しかしながら、現在中心市街地では、老舗商店の廃業等により空き店舗が増えるなど、商店街としての形態を維持することはもはや厳しい状態にある。ついては、今後の中心商店街及び中心市街地がどうあるべきか、早急に検討する必要がある。

当所では商業部会が設置した「まちなか懇談会」の話し合いの推移を踏まえ、中心市街地生活化の推進及び地域にある商店街の賑わいの創出に向け検討するとともに、将来の一関中心市街地の姿について、地域住民に具体的な提案を行うため、当所が先頭に立ち、行政と一緒に目指すべきブランドデザインを創りたいと考えている。

**【回答】** 一関の中心市街地を統一する「サインメーシ」として市民共通の認識に至るまで形づくられたものは現時点ではないことから、今後の一し誘致の動向等も踏まえて、貴会議所の意見もいただいたきながら検討していく必要があると考えております。

(2) 東北本線の高架化について  
東北本線の高架化については、一関遊水地事業の一つとなっている「東北本線磐井川橋梁の架け替えに伴うもので、国と」

民東日本で検討されると伺っている。

東北本線の高架化の実現に向けては、「1ノ関駅周辺の整備を含めた中心市街地の活性化を推進する」ので重要なことから、国と「東日本に強く働きかけられたい。なお、当所として「関市拠点駅推進協議会」とともに「行政と一体となって活動していく用意がある。」

**【回答】** 東北本線の高架化の実現については「国土交通省と」東日本との協議が大前提となることから、市としては、その「東日本と国土交通省の協議の推移を見ながら要望活動も含め対応したい」と考えております。

**(3) 中心市街地内にある空間・建物を活用した街なかイベントの実施について**

「関地方産業まつり」「商工祭」並びに「全国もちサミット」いちのせきについては、今年も街なかで開催されたところである。今後とも、多くの市民が街なかを回遊することにより、中心市街地の賑わい創出につながるよう、各種まつりやイベントについて、は街なかで実施されるよう努められたい。

**【回答】** 貴会議所や地元商店街の皆様の意見を伺いながら、イベント等の趣旨や性格を考慮し、実行委員会等の意向を踏まえて考えてまいります。

**(4) 中心市街地内にある歴史的顕彰碑の移転・修繕について**

中心市街地にある石碑・案内板や旧町名の復活など歴史探訪を目的とした環境整備を進めるとともに、市民の先人への敬意と思いやり、遠来の観光客へのおもてなし、散策しながら楽しむ「歩きたくなるまち」にするためにも、歴史的顕彰碑の修繕や補強を実施する必要があります。

**【回答】** 中心市街地の顕彰碑等の点検確認を行い、修繕が必要なものについては、修繕方法等の検討を進めてまいります。史跡や文化財等の案内板等の新設や移転は、文化財標柱・解説板整備事業による整備を検討しますのでご相談ください。

**(5) 空き店舗を活用した資料館・物産館の設置について**  
 色川武大や井上ひさしなど一関市に縁のある著名人が残した資料については、中心市街地に点在する空き店舗や空き家を資料館として活用することにより、多くの観光客が中心市街地を回遊し、街なか滞在時間の延長が図られる。

また、8月に掲げた6次産業化と農商工連携による活動の結果として誕生した当市のオリジナル商品を展示販売する物産館として活用することも重要である。

**【回答】** 空き店舗を活用することは、店舗の改修費用や家賃の負担、施設の運営や管理などの長期にわたつての課題もあり、今後、十分な検討が必要と考えております。

**3 国際ニアコンテナの誘致について**

建設美現に向けて市民の意識醸成や受け入れ態勢の充実を図ると共に、県や関係団体と連携しながら「L1Cを誘致に向け、引き続き国に対して積極的に要望活動を展開されたい。また、効果的な誘致活動を展開するために、総合的なニアコンテナを定め「L1Cをも、総合的なニアコンテナを定め「L1Cを誘致実現後を見据えて、統一した考え方に基づくまちづくり活動を推進することが有効であると考ええることから、当市のまちづくりにリンクした「L1Cを活用するプラン」

ドマザインの策定について着手された。なお、この策定作業に当たっては、当所が先頭に立ち当市と共に検討する意思があることを申し添える。

**【回答】** 市では、「L1Cを基軸としたまちづくりについて、東北「L1Cを身掘えたまづくり」について、東北「L1C連携室などの関係団体、岩手県をはじめとする関係自治体とともに、広域的な視点に立つて検討を進めております。

これまで、「L1Cを所管する文科科学大臣が来訪した際の現地説明、東北出身の国会議員、超党派の国会議員で組織される「ニアコンテナ」国際研究所建設推進議員連盟」に加入している議員を訪問するなどして、働きかけを行ってまいりました。

また、安倍内閣総理大臣には、当市来訪時に、「L1Cを誘致に向けた現地の取組の状況などを説明し、地域の熱意を伝えている」ところであります。

さらには、東北市長会において、「L1Cを誘致実現に関する特別決議を提案するなど、表現に向けた働きかけや、関係団体・関係自治体と連携した要望活動を実施しております。

本年3月7日には、日本政府が「L1C実現に向けた意見交換を継続する旨を国際社会に示し表明したところであり、引き続き、関係団体・関係自治体と連携して、「L1Cの日本誘致に関する方針の早期決定を政府に働きかけてまいります。

なお、「ニアコンテナ」については、今後、東北「L1C推進協議会」具体的な「ニアコンテナ」の調整を図りながら検討を進めるべきと捉えております。

「5月号」へ続きます

**ご入会ありがとうございます  
 新入会員の皆さまです**



**《会員の皆さまへ》**  
 新年度にあたり、代表者の変更等がございましたら、当所総務課までご連絡をお願いいたします。



事業所所在地	代表者名	業 種
千厩町警清水字金山が沢69-2	小野寺 敏	建設業
赤荻字月町35-2	菅野 道之	内装業
中央町2-9-11	沼倉 洋子	理容業
事業所所在地	代表者名	業 種
小野寺 健	小野寺 敏	建設業
かんの内装	菅野 道之	内装業
ヘアサロンヌヌクラ	沼倉 洋子	理容業

(受付日順・敬称略)

(内容が一部変更となる場合があります。)

**経済産業省関連補正予算事業**

☆現在公募中、または今後公募開始が見込まれる補助制度をご紹介します。  
「公募予定」の内容については、詳細が公表された際に、あらためて会報や当所ホームページでお知らせいたします。

**公募!**

**ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金**

中小企業の革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援が受けられます。

**対象者：**中小企業・小規模事業者（3～5年で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%を向上させる計画が必要）  
**補助額：**500～1,000万円（1事業者あたり）  
**補助率：**2/3または1/2

**対象経費：**機械装置費、原材料費、運搬経費、クラウド利用費等  
**公募期間：**(第2次締切) 5月8日(水)消印有効  
**お問い合わせ：**岩手県中小企業団体中央会  
ものづくり支援センター  
TEL 019-613-2633

**公募**

**小規模事業者持続化補助金**

小規模事業者が将来の事業承継も見据え、ビジネスプランに基づいた経営を推進していくため、商工会議所と一体として経営計画を作成し、販路拡大に取り組み費用を支援する補助金です。

**対象者：**小規模事業者  
**補助額：**50万円 100万円(賃上げ、海外展開等) 500万円(複数の事業者による連携事業)  
**補助率：**2/3  
**補助対象経費：**機械装置等費、広報費、外注費等

**公募**

**サービス生産性向上IT導入支援事業**

中小企業顧客獲得等の付加価値向上(売上向上)に資するITの導入支援が受けられます。

**対象者：**中小企業等  
**補助額：**40～450万円  
**補助対象経費：**サービス、ソフトウェア導入費(取引組が例)  
簡易税務・会計処理、在庫・仕入れ管理、POSサーバーインターネット、顧客情報管理・分析、簡易決済

当市には統一した踊りが存  
在せず、市民の一体感が必ず  
しも醸成されていない状況に  
あります。  
そこで今回、一関の新しい  
踊りを創作する会(仮称)を立  
ち上げ、市民全員が誇りを持  
ち、老若男女誰でも参加する  
こととなりました。

**一関の新しい踊りを創作する会(仮称) 幹事会を開催**

2月26日、第1回幹事会が  
本所3階大会議室でアトバイ  
ザ1を含む21名の出席を頂  
き開催されました。  
今回の会議は、事務局から  
事業計画の概要と事業の進め  
方について一括説明後、出席  
者より質疑・意見を求める形  
で進められました。出席者  
全員から様々なご意見を頂  
戴したことから、意見の集約  
まで至りませんでした。  
今回の幹事会でのご意見等  
の内容を踏まえ、4月5日開  
催の第2回幹事会で再度協議  
する予定しております。

**一関市まちづくりランドサイン 策定100人委員会 第1回幹事会**

今後は、市民参加型のク  
リショップを開催し、広く市  
民のみなさんご意見を取り入  
れ、取り組んでいく予定とし  
ております。

**第1回岩瀨楽杯 だけばすり世界大会**

2月17日に東山町長坂の唐  
梅館総合公園内特設会場で、  
「第1回岩瀨楽杯」を開催しま  
した。本大会は  
岩瀨楽選手の直筆サインの色  
紙が送られました。



**人事異動**

- 局長級 船山 賢治 (業務課長)
- 事務局長 業務課長
- 課長補佐級 小野寺志津恵 (東山支所長補佐)
- 室根支所長補佐 遠藤千葉 (東山支所主任)
- 係長級 藤原千穂 (東山支所主任)
- 業務課係長 長尾寺哲哉 (東山支所主任)
- 東山支所係長 長尾寺哲哉 (東山支所主任)
- 東山支所係長 長尾寺哲哉 (東山支所主任)
- 主任級 鈴木 亨 (大東支所主任)
- 経営支援課主任 鈴木 亨 (大東支所主任)
- 主事級 佐々木利彦 (東北経済産業局派遣)
- 大東支所主事 伊藤 剛士 (業務課主事)
- 川崎支所主事 伊藤 剛士 (業務課主事)
- 東北経済産業局派遣 伊藤 剛士 (業務課主事)
- 嘱託職員 長尾寺哲哉 (事務局長)
- 本所支幹 長尾寺哲哉 (室根支所長)
- 室根支所長 長尾寺哲哉 (室根支所長)
- 花泉支所主任 長尾寺哲哉 (花泉支所長補佐)
- 退職 長尾寺哲哉 (事務局長)



『夕暮れ時はさびしそう』  
N.S.P

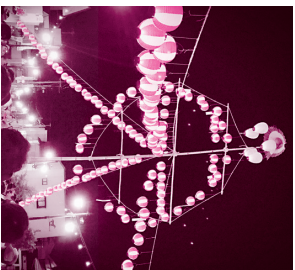


# お知らせコーナー

## せんまや夜市スタート

4月13日(土)より今年度1回目となります。せんまや夜市が始まります。市内消防団による機振りをはじめ、ステージイベントや多数の屋台で千厩の夜を盛り上げます。また、今年度の夜の開催日程等は以下のとおりです。皆様のお越しをお待ちしております。

**開催日程**  
 4月13日(土)、5月11日(土)  
 6月8日(土)、7月13日(土)  
 8月14日(水)、9月14日(土)  
 10月12日(土)  
**開催時間** 午後6時から  
 午後9時まで  
**場所** 千厩町商店街



8月開催の燈籠の様子

## 「融資相談会」のご案内

**日時** 4月15日(月)～4月19日(金) 各日 9:00～17:00  
**会場** 日本政策金融公庫 一関支店 (一関市内1-9)  
**対象者** 一関市内の事業者、創業予定者  
**参加費** 無料  
**お問い合わせ** (株)日本政策金融公庫一関支店  
 TEL 23-4157

お気軽にご相談下さい

## 岩手県事業引継ぎ支援センター 上半期 定期移動相談会のお知らせ

「後継者がいない」「事業の引継ぎに不安がある」「M&Aに関心がある」など中小企業の皆様の事業引継ぎに関する相談を専門家がお受けします。専門家については、国が設置する支援機関「岩手県事業引継ぎ支援センター」が対応いたします。上半期の日程については下記の通りです。

**日程** 4月16日(火)、6月18日(火)、8月20日(火)  
**時間** 11:00～15:00  
**場所** 一関商工会議所3階「小会議室」

## 第36回一関市民号

### 古都鎌倉と名湯箱根

### 富士山を巡る2泊3日の旅

**旅行期間** 1班：7月2日(火)～4日(木)  
 2班：7月9日(火)～11日(木)  
**旅行代金** 4名1室でご利用 78,500円  
 3名1室でご利用 81,500円  
 2名1室でご利用 83,500円  
**募集人員** 各班 80名  
**お問い合わせ**

(一社)一関市観光協会  
 TEL 23-2350

## 【千厩駅前にぎわいづくり社会実験(通称駅前口)】 せんまや100人女子会 一第4弾一

**日時** 第1回：4月12日(金) 18:30～20:00  
 (駅前口の運営企画をつくらう)  
 第2回：4月20日(土) 13:30～16:00  
 (駅前口の活動計画をつくらう)  
**会場** 千厩酒のくろ交流施設「東蔵」  
**参加費** 無料(お茶・お菓子付)  
**対象** 100人女子会の活動に興味のある方、駅前口に関わってみたい方

**お申し込み** 4月8日(月)までに、電話・FAXまたはEメールにて、①氏名、②住所、③連絡先、④年代、⑤所属(ある場合)をお知らせください。

**お問い合わせ** 千厩まちづくり(株)  
 TEL 53-2070 FAX 48-3296  
 E-mail:toiawase@sakenokura.com

## 一関市ビジネスサポートセンター(仮称) の開設について

市では、中小企業・小規模事業者の経営(経営全般、販路開拓、新商品・サービスの開発、資金計画等)に関するあらゆる悩みや、これから新しい事業にチャレンジする創業希望者の事業計画作成などの相談支援を行う一関市ビジネスサポートセンター(仮称)を平成31年度から開設する予定です。

**開設日** 月2回程度で、関係(構成)団体と調整の上、決定する予定です。

一関市ビジネスサポートセンター(仮称)構成団体

構成団体	相談対応内容
一関市	創業、補助金、融資、法律 他
一関商工会議所	経営全般(金融、記帳、税務、労働など)、事業承継 他
岩手県信用保証協会一関支所	経営課題解決(中小企業診断士)、創業支援、融資 他

**設置場所** なのはなプラザ(一関市大町) TEL 21-0818  
**受付時間** 10:00～17:00

(事前予約制で1回の相談時間は1時間程度)  
**申込み・お問い合わせ**

一関市ビジネスサポートセンター(仮称)  
 一関市商政課内 21-8412

## いちのせき男女共同参画プラン

いちのせき男女共同参画プランでは、商工業など自営業の場における男女共同参画の推進をしております。家族労働条件や家族経営協定についての相談は下記まで。

岩手県男女共同参画センター相談室

TEL 019-606-1762

**受付時間** 9:00～16:00 (月・水・木・土・日)

9:00～20:00 (火・金)

※第2土曜日は13時まで、第3木曜日は15時まで

### 基本目標 4 女性の活躍支援

- 就業・就業継続・再就職のための支援
- 雇用分野における均等待遇等の確保
- 起業家や自営業者等における女性への支援
- 女性の能力発揮促進
- ひとり親家庭等に対する支援

施策の  
方向

